

クリチバ治安情報（クリチバ市内で発生した強盗殺人事件）

クリチバ市内で発生した強盗殺人事件の情報を入手しましたところ、概要を以下のとおりお知らせ致します。

5月7日（木）正午頃、クリチバ市グアビロトゥバ（Guabirota）地区の国道116号線とコメンダドルフランコ大通り（Av.com.franco）の交差点にあるガソリンスタンド【ドイス・イルマونس】にて給油をしていた被害者男性（会社経営者）が若い男二人組に襲われ抵抗し、同二人組に射殺されました。犯人は、車両でガソリンスタンドに乗り付け、被害者を射殺した後、被害者のピックアップトラックを強奪し逃走したとのことです。

<当館からのお願い>

- ・昨今、強盗に伴う発砲事件が頻発しています。軍警察の見解では麻薬購入の資金を稼ぐために中毒者が事件を起こしているものが大半であるとのことです。また、強盗犯は麻薬中毒者の可能性が高いため、犯人を刺激するような言動・急な動作は控え、安易に抵抗しないようお願い致します。
- ・万が一このような事件の被害に遭われた場合は、速やかに軍警察（Policia Militar、電話番号190）に一報するとともに、被害届を最寄りの文民警察（Policia Civil、電話番号197）に提出することが事件発生現場の巡回強化や捜査等にも繋がるため、非常に大切です。
- ・被害拡大防止のため、在留邦人等の皆様と（個人情報をおふせした上で）情報を共有するためにも、当館（担当：警備班・領事班）へご連絡いただければ幸いです。